

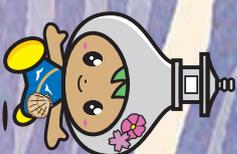
報

のび

2025

第796号

8月号



【特集】：野辺地町公式 LINE
はじめました

【表紙】：全国高等学校総合体育大会出場報告
(八戸学院野辺地西高等学校)



8月1日 9時 スタート

野辺地町 公式LINE はじめました

野辺地町LINE公式アカウントでは、イベント情報や暮らしに役立つ情報などを配信します。友だち追加と簡単な受信設定で、町政情報のほかにもごみ収集日のお知らせや災害情報等、自分がほしい情報を受け取ることができます。ぜひ友だち登録をお願いします！

友だち登録は
こちらから



野辺地町公式LINE
@noheji_town

便利なメニューはこちら！

トーク画面の下部に表示されるメニューは、町のホームページや各種情報ページへのリンクボタンです。広報紙の閲覧、ごみの出し方、子育て情報など、日常生活に役立つさまざまな情報に簡単にアクセスできます。



知りたい情報を選んで受け取れます！

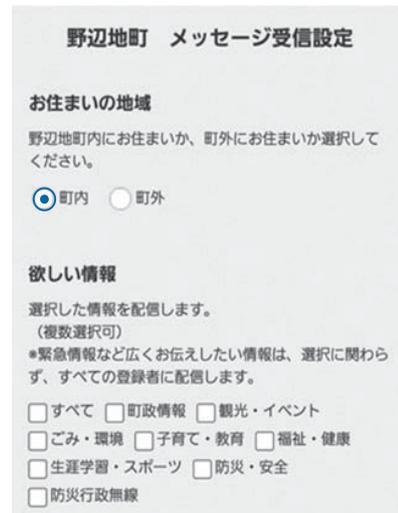
関心のある分野（子育て、防災、イベントなど）を選んで設定すれば、その情報を受け取れます。ぜひご活用ください！

防災行政無線の放送内容も配信！
放送内容をもう一度確認したい時に便利です

基本メニューの「受信設定」から選択可能！

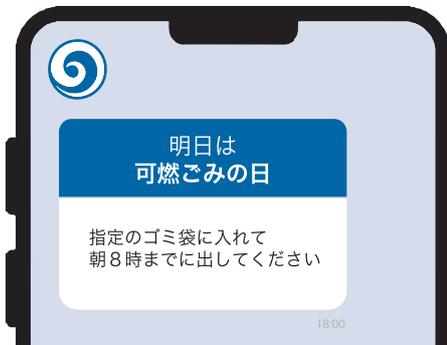
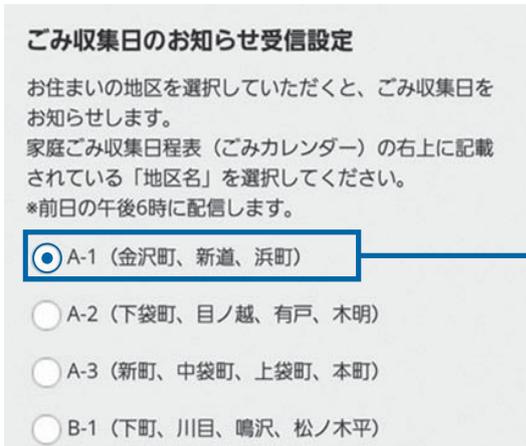
- ・ 町政情報
- ・ 観光・イベント
- ・ ごみ・環境
- ・ 子育て・教育
- ・ 福祉・健康
- ・ 生涯学習・スポーツ
- ・ 防災・安全
- ・ 防災行政無線

※ブロックすると、受信できなくなりますので、ご注意ください。
※災害情報など、重要度、緊急度の高い情報は全登録者に配信します。



ごみ収集日をお知らせします！

各ごみ収集日の前日18時にお知らせを配信します。
基本メニューの受信設定からお住まいの地区を選んで登録してください。



各ごみ収集日の前日18時に上記のようなお知らせが配信されます。

通報・報告ボタンをご活用ください！

町の管理する道路等の不具合、熊などの目撃、ごみの不法投棄に関する通報を受け付けます。電話での説明が難しかった場所の状況も、写真やGPSを活用し、危険箇所の早期発見や熊などの目撃情報への迅速な対応を図ることを目的としています。ぜひご活用いただき、情報提供にご協力ください。

通報・報告を受け付ける情報

- ・ 町道の破損
- ・ カーブミラーの破損
- ・ 熊・イノシシ・サル・シカの目撃
- ・ 不法投棄、野焼き
- ・ ゴミステーションの回収もれ
- ・ 道路上の動物の死がいの回収



令和7年度海水浴場海開き



オープン宣言をする野村町長

7月11日、十符ヶ浦海水浴場の海開きが行われました。

町長は「町内外の多くの人に利用してもらうことで、きれいな十符ヶ浦海水浴場が元気で活気に満ちあふれた場になってほしい」と述べ、オープンを宣言しました。

海水浴場は、7月12日から8月17日まで利用することができます。

令和7年度烏帽子岳山開き



参加者による記念撮影の様子

6月8日に開催された烏帽子岳山開きには、町内外から多くの登山愛好家に参加しました。

参加者の皆さんは、豊かな自然を満喫しながら烏帽子岳の頂を目指しました。

山頂では、温かい豚汁や笹もちがふるまわれたほか、安全祈願のお守りが配られ、楽しいひとときを過ごしました。

下山後には、疲れの中にも達成感に満ちあふれた、すがすがしい表情を見せていました。

一のへじ祇園まつりを次世代へ継承しようー町内2小学校で祭り担い手育成事業を開催



児童らと一緒に神楽を披露する駅前組祭典部

歴史民俗資料館は、町内小学校と祇園まつり祭典部が連携し、祭りに参加するきっかけを作ることを目的に、祭り担い手育成事業を実施しました。

7月2日には、野小4～6年生の児童108名が、祭りの歴史等を学び、神楽の実演を見学しました。その後、児童らは神楽の演奏に合わせ、神楽の掛け声を体験しました。

7月3、4日は若小5年生31名が、下袋町組祭典部から祇園囃子と神楽について学び、太鼓や笛等の体験をしました。

町内ふれあい一斉清掃



激励を行う野村町長

町内ふれあい一斉清掃が6月22日に実施されました。早朝から草刈り機や鎌をもった各自治会の住民約900名が参加し、各町内の公園や道路、河川敷などの清掃と草刈りを行いました。

各自治会の皆さま、早朝からの清掃活動お疲れさまでした。

ハッチョウトンボ観察会



講師の高沢岩男氏から説明を受ける児童たち

町内小学校3年生を対象にハッチョウトンボの観察会が7月4日、馬門温泉スキー場で実施されました。

児童たちはスキー場の湿地を観察し、草の先端に止まるハッチョウトンボを見つけ「小さい!」と驚きの声を上げていました。

野辺地小の船橋凌央さんは「思ったよりも小さくて見つけづらかった。また見てみたい」と感想を述べ、貴重な体験に満足した様子でした。

野辺地町老人クラブ創立50周年記念式典



式辞を述べる長濱会長

野辺地町老人クラブ連合会（長濱竹美会長）は6月28日、中央公民館で同クラブの創立50周年記念式典・祝賀会を開催しました。

式典、祝賀会には90名が出席し、長濱会長は「会員一人ひとりの目が輝く活動に日々精進していきます」と式辞を述べました。

町長は「これからも健康で生き生きと活躍する姿を地域の方に発信してほしい」とお祝いの言葉を贈りました。

馬門自治会が顕彰されました



受賞を報告した柴崎民生氏(真ん中)と須藤圭一氏(右)

馬門自治会が、ニッセイ財団が主催する「生き生きシニア活動顕彰」を受賞しました。

この顕彰は、高齢者が主体となって地域貢献活動を行う団体を対象としたもので、同自治会は平成27年から月に一度「お茶会」を開催し、高齢者の方々が気軽に集える場を提供してきました。令和7年6月末までに106回開催され、延べ1,484人が参加しました。

町をキレイにしよう! 『散歩deゴミ拾い』



参加者による集合写真の様子

野辺地町連合PTA（目時慶太会長）が7月5日、野辺地小学校周辺を散歩しながらゴミ拾いをする「散歩deゴミ拾い」を実施しました。

当日は、町内の保育園、幼稚園児から中学生までの児童生徒及びその保護者約90名が参加し、学校付近のゴミを熱心に拾いました。

目時会長は「各保育園、学校そして保護者がコミュニケーションをとりながら、町内を綺麗にできれば嬉しい。今後の活動にも繋がってほしい」と述べました。

まちの お知らせ

役場 ☎64-2111

まちの人口

令和7年6月末現在（前月比）
 人口 11,679名（+7）
 男 5,476名（+8）
 女 6,203名（-1）
 世帯数 6,279世帯（+10）

無料相談案内

- 年金相談
 （年金全般に関すること）
 8月20日（水）10時～15時
 中央公民館
 ☎017-734-7498
 ※要予約（定員に達し次第締切）
- 人権相談
 （人権擁護に関すること）
 特設人権相談
 8月5日（火）9時～12時
 中央公民館 第2会議室
 相談担当：人権擁護委員
 ◆問合先 介護・福祉課
 ☎64-2111（内線147）
- 弁護士無料相談
 （民事・一般に関すること）
 8月8日（金）14時～
 9月5日（金）14時～
 健康増進センター
 ◆問合先 総務課
 ☎64-2111（内線207）
 ※要予約（定員に達し次第締切）
- 行政相談
 （行政に関する苦情・要望等）
 9月16日（火）10時～12時
 役場相談室
 ◆問合先 総務課（内線207）
- 教育相談
 （不登校に関すること）
 月～金曜（祝日を除く）
 9時～15時
 教育委員会
 ☎090-2604-9408
- 電話介護相談
 月～金曜（祝日を除く）
 9時～16時
 野辺地町地域包括支援センター
 ☎72-1018/72-1023



募集 木造住宅耐震診断

町では、震災に強いまちづくりを推進するため、一定の条件を満たす木造住宅の所有者が耐震診断を希望する場合に、専門的知識を有する耐震診断員を派遣し、耐震診断を行います。

◆対象住宅

町内にあり、昭和56年5月31日以前に建築された木造の戸建て住宅（専用又は併用住宅）であって現在居住されているもの。

詳細については問合先までお問い合わせいただくか、町ホームページをご覧ください。

※過去に、この事業を利用して耐震診断等を受けている場合はご利用できません。

◆個人負担額

延べ床面積	個人負担金
200㎡以下	11,000円
200㎡超～250㎡以下	32,000円
250㎡超～300㎡以下	53,000円
300㎡超～350㎡以下	75,000円
350㎡超～400㎡以下	96,000円

次の表のとおりとなります。

◆申込期限

11月28日（金）

◆問合先

建設水道課（内線225）



ブロック塀等耐震改修促進 支援事業補助金のご案内

町では、地震発生時におけるブロック塀等の倒壊等による災害を未然に防止し、また町内の

道路の通学路及び避難路における通行人の安全を確保するため、転倒及び倒壊の危険性のあるブロック塀等の撤去等に対する補助を実施しています。詳細については、問合先までお問合せいただくか、町ホームページをご覧ください。

◆補助対象

通学路及び避難路沿いの危険ブロック塀等の耐震診断、撤去工事、建替え（撤去・新設）工事、改修工事

◆補助金額

- ①かかった費用の合計
- ②塀の延長×メートル単価
- ③①と②のいずれか少ない額に3分の2を乗じて得た額（ただし、上限12万円）となります。

◆申込期限

令和7年11月28日（金）

◆問合先

建設水道課（内線225）

建設水道課（内線225）

募集

【誓いのこぼし】町民憲章
二十歳を祝う会発表者

◆式典開催予定日及び場所

令和8年1月11日（日）

◆対象者

- ①平成17年4月2日～平成18年4月1日生まれ
- ②野辺地町に住所がある方、野辺地町二十歳を祝う会に出席を希望される方

※ブロック塀等の倒壊により、通行人等へ被害をもたらした場合、所有者の責任が問われることがあります。町ホームページ掲載の「ブロック塀の点検のチェックポイント」などを活用し、維持管理を含めた安全点検を行っていただくようお願いいたします。

◆募集人数

◆誓いのこぼし 1～2名

◆町民憲章朗読 3～4名

◆応募方法

住所・氏名・性別・連絡先を9月5日（金）までに問合先へご連絡ください。

◆問合先

中央公民館
☎64-3054

児童館行事

◆縁日ごっこ

2日（土）10時～

◆避難訓練

19日（火）11時半～

◆支援拠点事業のへじらんど

ハーバリウム体験

講師：横内恵美子氏

27日（水）10時～

◆問合先

児童館

☎64-3106



再募集

国保・脳検診(9月分)

町では、野辺地町国民健康保険の加入者を対象に国保・脳検診を実施していますが、9月募集分に若干の空きがあります。

◆受付期間

8月1日(金)～

※電話での申込みもできます。

◆受付人数

若干名

◆対象者

◆75歳未満

◆野辺地町国民健康保険に加入している方(申込が多数の場合は、初めて受診される方を優先します。)

◆個人負担金

3,000円

◆実施期間

8・9月(毎週火・木曜日)

◆実施医療機関

公立野辺地病院

※検査が受けられない場合がありますので、事前に問合先までご連絡ください。

◆申込・問合先

町民課(内線107)



「ねんきんネット」のご案内

「ねんきんネット」は、スマートフォン等からご自身の年金情報を手軽に確認できるサービスです。

◆利用可能機能

◆ご自身の年金記録の確認

◆将来の年金見込額の確認

◆「ねんきん定期便」や各種通知書の確認

◆国民年金保険料口座振替申出「マイナポータル」と「ねんきんネット」を連携すると簡単に電子申請が可能になります。

スマートフォンから24時間365日いつでも申請でき、処理状況や申請結果が確認できるようにになります。「マイナンバーカード」をご用意して、ぜひ登録をお願いいたします。

詳しくは、日本年金機構ウェブサイトををご覧ください。

◆問合先

日本年金機構ねんきんネット

☎0570-0581555

◆保険料納付期限

8月分 9月30日(火)

「児童扶養手当現況届」・「特別児童扶養手当所得状況届」を忘れずに提出しましょう

児童扶養手当・特別児童扶養手当を受給している方は、毎年現況届・所得状況届の提出が必ずです。

現況届等は、前年の所得や現在の状況等を届出し、引き続き手当の受給資格に該当するかを確認するためのものです。

なお、現況届等が未提出の場合、手当は支給停止となりますのでご注意ください。

【児童扶養手当現況届】

◆提出先

健康づくり課

◆提出期間

8月1日(金)～

8月29日(金)

◆問合先

健康づくり課

☎64-1770

【特別児童扶養手当所得状況届】

◆提出先

介護・福祉課

◆提出期間

8月12日(火)～

9月11日(木)

◆問合先

介護・福祉課

☎64-2111

《児童扶養手当制度について》
児童扶養手当は、何らかの理

個人事業税の納付を忘れずに

個人事業税は、物品販売業、請負業、不動産貸付業、医業、理容業等の事業を営む個人の方に、前年中の事業の所得を基に課税される県の税金です。

8月中旬に納税通知書を送付しますので、納期限までに納付してください。

今年度の納期限は、第1期分が9月1日(月)、第2期分が12月1日(月)です。各納期限までに、お近くの金融機関、コンビニエンスストア等で納めてください。

また、スマートフォンアプリやインターネット上の専用サイト「地方税お支払サイト」から、電子マネーやクレジットカード等で納付することができます。

詳しくは、納税通知書に同封されるチラシ又は「県税・市町村税インフォメーション」でご確認ください。

◆問合先

青森県上北県税事務所課税課

☎0176-22-8111

(内線209)



夏休み期間の学校閉庁のお知らせ

学校における働き方改革の一環として、町内小・中学校の夏休み期間中の学校閉庁を実施します。

◆学校閉庁日

8月12日(火)～15日(金)

◆注意事項

◆右記期間中、町内小・中学校は教員その他職員が不在となります。

◆事故・災害等の緊急連絡は、町教育委員会学校教育課で受付し、学校長へ連絡します。

◆部活動についても原則行わないこととします。

◆小学生の学童保育(野辺地小キラキラキッズ、若葉小はまなす教室)については、学校閉庁期間中の受入は休止となります。

◆問合せ先

学校教育課
☎64-21119



募集

◆コミュニティ・スクール研修会

町教育委員会では、学校・家庭・地域が連携・協働した様々な教育活動の推進を目的として、文部科学省から派遣を依頼される講師(CSマイスター)を招いた研修会を行います。

教職員だけではなく、ごどもたちの見守り活動をされている方や、職業体験の協力をしてくださっている方など、ごなたでも参加することができます。多くの皆さまの参加をお待ちしています。

◆日時

8月20日(水) 14時～16時

◆場所

中央公民館ホール

◆内容

コミュニティ・スクールに関する講話や熟議

◆参加費

無料

◆締切

8月13日(水)

◆申込・問合せ先

学校教育課 指導室
☎64-21119



カーブミラー不具合報告フォームの運用について

町では、カーブミラーの損傷や不具合をスマートフォンで報告できる新しいシステムの運用を開始しました。

報告フォームの画面に従って入力するだけで簡単に報告することができますので、ご活用ください。

◆利用方法

左記のリンクや二次元コードのほか、町公式LINEから報告フォームに移動し、ご報告ください。

<https://logofom.jp/form/9UVf1024514>



◆注意事項

◆状況により、ご報告をいただいているから修繕が完了するまで、時間がかかる場合があります。

◆連絡先をご記入いただいた場合でも、修繕完了などの連絡はいたしませんので、ご了承ください。

◆ご報告をいただいたカーブミラーが町で設置したものではない場合(民間企業や個人が

設置・管理しているものなど)は、対応できない場合があります。

◆緊急の場合や直接説明したいことがある場合は、防災管財課までお問合せください。

◆問合せ先

防災管財課(内線210)

「上十三・十和田湖周遊スタンプラリー2025」開催

上十三・十和田湖広域定住自立圏観光推進協議会結成10周年を記念して、圏域内各市町村を「上十三・十和田湖周遊スタンプラリー」を実施します。

◆開催期間

7月24日(木)～

12月1日(月)

◆賞品

会場ですたンプを集めて応募すると合計35名様に上十三・十和田湖地域の特産品が当たります。

◆賞品

圏域内市町村物産品詰め合わせセット

◆A賞

10自治体の特産物「合計10,000円相当」×5名(スタンプ 10個)

◆B賞

10自治体の特産物「合計5,000円相当」×10名(スタンプ 7個)

◆C賞

4自治体の特産物「合計2,000円相当」×20名(スタンプ 3個)

◆参加方法

①対象の会場で台紙を入手
②対象の各会場ブース(のぼりが目印)で専用スタンプを押印
③規定のスタンプ個数をクリアしたら、台紙を切り取り、お手持ちの郵便はがき又は切手(85円)を貼った私製はがきに台紙を貼って下記送付先まで郵送してください。

◆応募期間

12月7日(日)

◆応募先

※当日消印有効
〒030-0862

青森県青森市古川一丁目21-12 セントラルビューあおもり2F

東奥アドシステム「上十三・十和田湖周遊スタンプラリー」係

◆問合せ先

上十三・十和田湖広域定住自立圏観光推進協議会事務局
(十和田市商工観光課内)
☎0176-51-6771

※平日8時半～17時15分



消防災害テレフォンガイド

野辺地町、横浜町、六ヶ所村において火災及び救助出動(救急車は除く)などの災害情報を、音声アナウンスでお知らせするテレフォンサービスです。

◆テレフォンガイド番号

☎050-18008-6522

(ご利用の際は通信料が発生します。)

※ガイダンス後、各町村の番号

【野辺地町 ①】

【横浜町 ②】

【六ヶ所村 ③】を押して情報をご確認ください。

再周知 令和7年度野辺地町戦没者追悼献花のお知らせ

先の大戦において亡くなられた野辺地町出身戦没者の御霊を追悼し、併せて平和への誓いを新たにするために、令和7年度野辺地町戦没者追悼献花について、自由献花方式により執り行います。

つきましては、次のとおり献花台を設置します。献花用のお花は会場にご用意しています。

◆日時

8月6日(水)

10時～15時

◆場所

役場町民ホール

◆問合せ先

介護・福祉課

(内線114・147)

「のへじイルミネーション光物語2025」が開催されます！

◆問合せ先 のへじイルミネーション事業実行委員会 事務局 産業振興課 (内線220)



昨年度のイルミネーション

◆点灯式：8月8日(金) 18時45分

◆期間：8月8日(金)～8月31日(日)
19時(点灯)～21時(消灯)

◆場所：愛宕公園

◆内容：

◇キッチンカー等の出店(8月8日・9日・10日・15日・16日・23日・30日・31日)を計画し、公園内での飲食も楽しめるほか、イベント等も企画しています。

◇野辺地高校生徒が装飾・デザインした作品も展示し、昨年と違ったデザインやアート作品など、パワーアップしています。

夏の思い出作りに、ぜひご来場ください！！

蜂の巣に気を付けましょう

◆問合せ先 町民課 (内線102)

8月から10月にかけて役場には蜂の巣駆除の相談が多く寄せられます。町では蜂の巣の駆除を行っていません。スズメバチの巣の駆除は安全のため、専門業者(有料)による駆除が必要となります。

◆蜂の巣駆除専門業者については、町民課へご連絡ください。

※業者により料金が異なりますので、必ず業者へ確認してください。

◆蜂の巣を見つけたら！

ハチを刺激すると刺される可能性があります。静かにそっと離れましょう。

※自宅付近の空家等に蜂の巣があるなどの場合は、問合せまでご相談ください。



蜂の巣駆除用防護服がレンタルできます！



町では、蜂の巣駆除を自分で行うためにハチ駆除用の防護服を無料で貸出しています。

貸出しをご希望の場合は、申請書の提出が必要となりますので、問合せまでお問い合わせください。

※注意

- ・繁盛期には貸出しが遅れる場合があります。
- ・数に限りがあります。
- ・使用後の汚れなどは清掃してから返却ください。



日本遺産「北前船寄港地」

鱒ヶ沢町・深浦町・野辺地町 港めぐり開催

開催期間

7月26日～11月30日

青森県内で日本遺産「荒波を越えた男たちの紡いだ異空間～北前寄港地・船主集落」に認定されている鱒ヶ沢町・深浦町・野辺地町では、多くの方々に3町の北前船ゆかりの歴史・文化等を知ってもらうため、3町が連携したイベントを開催しています。

今年度も下記のとおり開催しますので、皆様の参加を3町でお待ちしています！



【イラスト制作】トヨカワイラスト研究室・野辺地中学校美術部



【日本遺産3港PRキャラクター】

令和7年度 主な連携イベントの紹介

1. 日本遺産3港めぐりスタンプラリー

3町を巡り、各町に設置しているスタンプを集めるスタンプラリーを開催します。

3町すべて巡った方には、最終寄港地のオリジナルミニ船絵馬をプレゼントします！

また、3町の船絵馬を集めた方には、「3港走破記念アクリルスタンド」をお渡しします。

■実施期間 7月26日(土)～11月30日(日)

■台紙・スタンプ 野辺地町 野辺地町中央公民館

設置場所 鱒ヶ沢町 鱒ヶ沢町中央公民館

深浦町 深浦町歴史民俗資料館

■対応時間 9時～16時

■3港寄港特典 最後にスタンプを押印した町オリジナルミニ船絵馬

■注意 特典は、お一人(台紙1枚)につき1点とさせていただきます。



2. 日本遺産3港PRパネル展

スタンプラリー期間中、開港400年を迎える青森市と連携し、県内の北前船寄港地に関する企画展を開催予定です。詳細は決定し次第発表します。

■会期 11月9日(日)～30日(日) 予定

■場所 青函連絡船メモリアルシップ八甲田丸(青森市)

新企画「きたまえ!港町カード」を集めよう!

今年度から、3町を代表する文化財を紹介する「きたまえ!港町カード」をスタンプラリー期間中に配布します。

1町につき3種類のカードがあり、3町全てのカード(全9枚)を集めた方には、オリジナルコースターをプレゼント!



【港町カード】

そのほか、日本遺産「北前船」にまつわる歴史をたどるまちあるきを開催するほか、児童を対象とした「歴史探検キッズツアー」、「鱒ヶ沢町・野辺地町のお祭りによる交流事業」、「県内日本遺産北前船寄港地フォーラム」などを開催予定です。※日程等の詳細については、各町へお問合せください。

【問合先】 歴史民俗資料館 (☎ 64-9494)

ふるさと納税参加事業者を募集します



町では、ふるさと納税を通じて地域経済の活性化にご協力いただける事業者を募集しています。事業者様の丹精込めた品々を全国に発信し、町の魅力を広めませんか？

◆ふるさと納税とは？

ふるさと納税は、納税という名称がついているものの、実際には都道府県や市町村への「寄附」です。応援したい地域などに寄附金を贈ることができるのが特徴です。

そして、寄附のお礼として、その自治体の特産品や名産品を「返礼品」として受け取ることができます（返礼品を受け取ることができるのは居住地外に寄附した場合のみとなります）。



◆募集内容

町内で製造、加工、採取、栽培等をしている商品及び町内で提供されるサービスを扱って、以下の返礼品を提供できる事業者を募集します。

- ◇町産の特産品：農林水産物、加工品など、野辺地町ならではの魅力が詰まった品。
- ◇町の体験型サービス：観光施設利用券や体験プランなど、町を訪れるきっかけとなるサービス。
- ◇町の工芸品・民芸品：伝統技術や文化を感じられる手工芸品。
- ◇その他、野辺地町のPRにつながる商品・サービス。

◆参加のメリット

- ◇全国への販路拡大：ふるさと納税ポータルサイトを通じて、全国の寄附者に商品やサービスを紹介できます。
- ◇事業のPR効果：多くの人々に町や事業者様の事業を知ってもらう機会になります。
- ◇地域貢献：いただいた寄附金が町の活性化に繋がり、地域全体を盛り上げます。
- ◇新たな顧客層の開拓：ふるさと納税をきっかけに、新たなファンを獲得できる可能性があります。

◆応募要件

- ◇町内に本社又は主となる事業所があり、町税の滞納がなく、一年以上町内で事業を営んでいる法人又は個人。
- ◇返礼品として提供する商品やサービスが、品質基準を満たし、安定的に供給可能であること。
- ◇ふるさと納税制度の趣旨を理解し、町のまちづくりに賛同いただけること。

◆応募方法・問合せ

募集の詳細や応募方法については、役場総務課（内線207）までお気軽にお問合せください。

野辺地町の魅力を全国に発信し、一緒に地域を盛り上げていきましょう！



三沢・上北郡地域市民後見人養成講座の受講者を募集します

成年後見制度は、認知症や知的障がい、精神障がいなどの理由で判断能力が不十分な方を支援する制度です。今後は制度利用者の増加が見込まれ、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるという地域福祉の観点から、その人らしい生活が送れるよう支援する「市民後見人」の活躍が期待されています。

三沢・上北広域権利擁護支援センターでは、地域の支え合いとして、社会貢献に意欲と熱意のある一般市民が後見人となる「市民後見人養成研修」を上十三圏域市町村と共同で開催します。皆さまのご応募をお待ちしています。

- ◆日時 令和7年9月9日(火)～令和8年1月8日(木)
概ね9時15分～16時半(全9回)
- ◆場所 東北町 小川原湖交流センター 宝湖館
(住所：上北郡東北町大字上野字南谷地131)
- ◆対象者
 - ・高齢者や障がい者福祉に理解と熱意のある方
 - ・上十三地域に在住する満18歳以上75歳未満の方
 - ・破産していない方 ・全ての課程を受講できる見込みのある方
- ◆定員 20名(定員超過の場合は、抽選とします。)
- ◆受講料 無料
- ◆申込方法 介護・福祉課に備え付けの受講申込書に記載の上、郵送又はファックス・メールにて、直接三沢・上北広域権利擁護支援センターにお申し込みください。申込は、8月1日(金)～8月29日(金)[必着]です。
※受講申込書及び予定表などは、町ホームページに掲載しています。
- ◆問合せ先 三沢・上北広域権利擁護支援センター
〒033-0011 三沢市幸町一丁目1-9
☎0176-27-0044 FAX0176-27-0109
メールアドレス：misawa.kamikita@dune.ocn.ne.jp



防災無線を用いた「情報伝達試験」のお知らせ

◆問合せ先 防災管財課(内線209)

令和7年度 第2回全国一斉情報伝達試験

全国瞬時警報システム(J-アラート)による国からの緊急情報が、正常に流れるかを確認するためのテスト放送を実施します。

実施日：8月20日(水)11時00分頃

※気象・地震活動の状況等によっては、中止することがあります。

【訓練放送の内容】

- ①(防災行政無線チャイム)
- ②「これは、テストです。」×3回+「こちらは防災のへじ広報です。」
- ③(防災行政無線チャイム)





「こどもの人権相談」強化週間について

◆問合せ先 こどもの人権110番 ☎0120-007-110

青森地方法務局及び青森県人権擁護委員連合会では、いじめや家庭内における虐待等に悩む子どもたちの声を聴くため、専用相談電話「こどもの人権110番」、SNS専用の窓口相談である「LINEじんけん相談」を開設しています。

この度、下記の期間で取組を強化しており、土・日曜日でも電話相談を行います。また、強化週間中、「LINEじんけん相談」も、受付時間を延長して対応します。

相談は無料で、秘密は守ります。ひとりで悩まず、相談してください。

◆期間 8月27日(水)～29日(金)・9月1日(月)～2日(火) 8時半～19時
8月30日(土)・31日(日) 10時～17時

※通常は、土曜、日曜及び祝日を除く平日の8時半から17時15分まで相談を受け付けます。

「LINEじんけん相談」 @linejinkensoudan (下の二次元コードからもアクセスできます)

なお、法務省ではインターネット人権相談受付窓口「こどもの人権SOS-eメール」も開設しています。詳しくは法務省ホームページをご覧ください。



←LINEじんけん相談
二次元コード



公立野辺地病院オレンジメモリーサロン(認知症カフェ)が始まります

◆問合せ先 野辺地町地域包括支援センター(公立野辺地病院内) ☎72-1018/72-1023

今年度から公立野辺地病院内でオレンジメモリーサロン(認知症カフェ)を実施します。認知症カフェは認知症の方やその家族はもちろん、地域住民、介護・医療の専門職等、誰もが気軽に参加できます。「今後のために、認知症について知りたい」という方も大歓迎です。公立野辺地病院での受診の後など、ぜひご参加ください。

◆日時 8月28日(木) 10時～11時半頃(時間内の出入り自由です)

◆内容 (1) 脳トレ
(2) 講話 ①「認知症って!?!」②「高齢者の生活を支える野辺地町の事業」
(3) 介護・健康相談

◆場所 公立野辺地病院内正面玄関横

◆参加費 無料

◆対象 どなたでも参加できます。

◆注意事項 (1) 病院入り口での検温をお願いします。
(2) 当日はマスク着用をお願いします。
(3) 感染症の流行状況により中止となる場合がございます。

※この事業は、野辺地町の委託事業です。



☕ 年間予定表 🌸

第1回 8月28日(木) 第2回 10月30日(木)

第3回 12月25日(木) 第4回 2月26日(木)

※時間及び会場は全て10時～11時半 公立野辺地病院正面玄関横 となります。

海での事故防止について

◆問合せ先 青森海上保安部交通課 ☎017-734-2422

プレジャーボートでは発航前検査の徹底と整備業者等による定期的な点検、漁船では適切な見張りや気象海象の把握、海中転落や巻き込まれ防止、海で活動するときは、ライフジャケットの常時着用、連絡手段の確保、携帯電話等のGPS機能ON、118番やNET118の活用で、海難防止と事故の際の迅速な救助につなげましょう。

◆夏季安全推進活動について

夏休みを中心とした夏季にマリナーレジャーが活発化するなか、特に開設海水浴場以外における遊泳事故防止及び児童の遊泳事故防止のための海難防止啓発活動を行っています。

監視員やライフセーバーがいる時間帯の開設された海水浴場で安全に海水浴を楽しみましょう。

フロート遊具や浮き輪を使っていて、思いがけず沖に流されることがあるので、特に小さなお子様から目を離さないよう注意しましょう。

◆二次元コードのサイトを活用して事故に遭わないよう対策をしましょう

- ①「海水浴事故防止啓発ソング」
- ②「ウォーターセーフティガイド」海辺でのレジャー活動の安全の総合情報サイト
- ③「海の安全情報」気象・海象や海上工事などの情報



①海水浴事故防止
啓発ソング



②ウォーター
セーフティガイド



③海の安全情報
青森の気象現況

募集 水泳教室中級講座

『サン・ビレッジのへじ』では、幼児・小学生を対象とした水泳教室『中級講座』を実施します。

◆泳力による参加条件（幼児コースは令和7年8月1日時点で満3歳以上の方が対象）

幼児：水に顔付けができる（顔表面を付けることができれば頭まで潜らなくても大丈夫です）。

児童：ビート板を持って水に顔を付けたまま息継ぎなしで5メートル泳げる。

◆受付 8月5日（火）～（受付開始時間は8時半から電話のみとなります。）

※定員になり次第締切とさせていただきます。また、申込み後、参加料と印鑑を持参の上、「サン・ビレッジのへじ」で手続きをしてください。

◆講師 フィットネスクラブウイング青森

◆申込・問合せ先 サン・ビレッジのへじ ☎64-9777

	コース	定員	開催日	時間	参加料
中級講座	幼児(3歳～就学前)	8名	9/6、13、20、27、 10/4、11 予備日10/18	15時半～16時半	1,500円
	児童(小学生)	13名	毎週土曜日(全6回)	17時～18時	1,500円

定額減税しきれなかった方への追加の給付金 定額減税補足給付金（「調整給付金（不足額給付）」）のお知らせ

◆問合せ先 税務会計課（内線136、137）

◆概要

調整給付金（不足額給付）とは、以下の事情により、令和6年度に実施した定額減税補足給付金（当初調整給付金）の支給額に不足が生じる場合に、追加で給付を行うものです。ただし、納税義務者本人の合計所得金額が1,805万円を超える方は対象外となります。

◆不足額給付1

令和6年度に実施した定額減税補足給付金（当初調整給付金）の算定にあたり、令和5年所得等を基にした推計額（令和6年分推計所得額）を用いていました。不足額給付は、令和6年分所得税及び定額減税の実績額等が確定したことで、本来給付すべき所要額と、令和6年度に給付した定額減税補足給付金（当初調整給付金）との間で差額が生じた方に対して、その差額を支給します。

- ◇対象となりうる例：令和5年所得に比べ、令和6年所得が減少した場合
- ：令和6年中に、こどもの出生等で扶養親族が増加した場合
- ：当初調整給付後に、税額修正が生じて令和6年度分個人住民税所得割が減少した場合

◆不足額給付2

本人および扶養親族等として定額減税対象外であり、かつ低所得世帯向け給付（令和5年度非課税世帯への給付、令和5年度均等割のみ課税世帯への給付及び令和6年度新たに非課税世帯もしくは均等割のみ課税となった世帯への給付）の世帯主・世帯員に該当しなかった方に対して、原則4万円（令和6年1月1日時点で日本国内に住民票がない場合3万円）を支給します。

- ◇対象となりうる例：青色事業専従者、事業専従者（白色）
- ：合計所得金額48万円超の方

◆手続き等

町で把握できた対象となりうると思われる方には、関係書類を送付しますので、案内に基づいて受付期限までに手続きをお願いします。

- ◇関係書類の送付：不足額給付1（8月中旬目途）／不足額給付2（9月下旬目途）

◆問合せ等

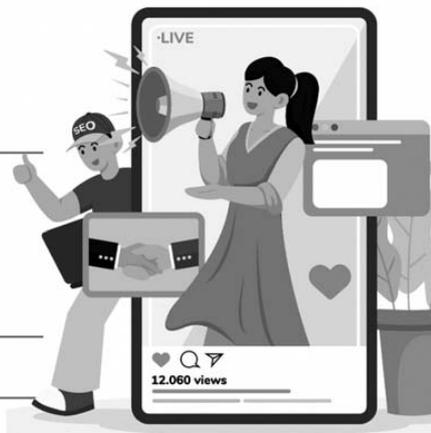
- ◇不足額給付1の対象となりうると思われる方（例参照）で、8月29日までに書類が届かない場合は問合せへ連絡ください。（個人情報の観点からお答えできない場合もあります。）
- ◇町ホームページに、詳細な情報を掲載します。（掲載目途：8月中旬）

[のへじ宣伝部] 部員を募集します！

いっしょに野辺地の魅力を発信してみませんか？

各方面のプロによる写真講座や取材講座、有名インフルエンサーによるSNS講座（予定）で徹底サポート。

何をするのか	> SNSや町所有メディアでの発信活動（任期1年） 1. 行政では拾いきれない暮らしの小さな魅力 2. この町で挑戦している人の熱意 > 町内での取材活動 取材に係る費用は予算内でお支払いします（条件あり）
どんな人に 応募してほしいか	・ 18歳以上の方 ・ 一緒に活動する野辺地高校の生徒（5人）に敬意を払える方 ・ SNSでの発信に抵抗がない方 ・ スマートフォンをお持ちの方 ・ 月1回以上は活動に参加できる方
サポート体制	5回の研修と定期的を実施するグループワーク
応募方法	お電話もしくはメールにてご連絡ください。



SNSに興味がある・カメラを始めたい・みんなで何かやりたい そんな方はぜひ！！

NOHEJIMACHII

地域おこし協力隊
担当：上野（ウエノ）

申込
方法

☎ 0175-64-9555

[受付時間] 9:00~16:00 [休日] 土日祝

✉ um-1401@noheji-kankou.com

青森県上北保健所から 家庭での食中毒予防 について

Point 1 基本は手洗い



人の手は、いろいろなものに触れているので、汚れや細菌がいっぱい付いています。調理の前はもちろん、トイレやおむつ交換の後、動物を触った後、食事の前には消毒効果のある手洗い用洗剤でしっかり手を洗いましょう。

Point 2 お肉はよく焼いて食べる



お肉には、病原大腸菌やカンピロバクターなどの細菌が付いていることがあるので、新鮮であっても「生」や「よく焼けていない」お肉を食べると食中毒を起こすことがあります。特に、高齢者や子どもは、食中毒になると症状がひどくなる場合があります。お肉を調理する器具は他の食材のものと区別し、お肉は中までしっかり火を通してから食べましょう。

Point 3 テイクアウトは早めに食べる



テイクアウト等は、調理してから食べるまでの時間が長くなることもあり、特に気温の高い時期は食中毒のリスクが高まります。購入（帰宅）後は、すぐに食べましょう。すぐに食べない場合は、冷蔵庫で保存する等、長時間常温で放置しないようにしましょう。

Point 4 ふぐ・有毒植物に気を付けましょう



- ・ふぐは猛毒を持っており、ふぐの処理には専門的な知識と技術が必要です。釣ったふぐ、もらったふぐは、絶対に調理しないでください。
- ・有毒植物が食用の植物に混生している場合があります。食用かどうか確実に判断できないきのこや山野草などの植物は、採らない、食べない、人にあげない、売らないようにしましょう。



令和7年度自衛官等採用案内

種 目	資 格	受付期間	試験期日	処 遇	試験場所
一般幹部候補生	令和7年4月1日現在22歳以上26歳未満の方 (修士課程修了者は28歳未満の方)	陸上・海上自衛隊 9月1日～9月26日 航空自衛隊 9月8日～9月26日	< 1次試験 > 10月11日 < 2次試験 > 11月15日～18日※1	[初任給] 大学修了者以外 月額：273,600円 大学修了者 月額：287,600円 大学院修了者 月額：290,400円	
キャリア採用幹部	大卒以上の方で、応募資格に定められた学部・専攻 学科等を卒業後、2年以上の業務経験のある者	陸上・航空自衛隊 8月1日～10月10日	陸上自衛隊 10月31日 航空自衛隊 11月4日～11月6日※1	2等海・空佐：約37万円～ 3等海・空佐：約35万円～ 1等陸・海・空尉：約32万円～約34万円 2等陸・海・空尉：約30万円～約32万円 3等陸尉：約29万円～約31万円 *学歴・職歴等により異なります。	
航空学生	海：18歳以上23歳未満の方（高卒者（見込含）又は 高専3年次修了者（見込含）） 空：18歳以上24歳未満の方（高卒者（見込含）又は 高専3年次修了者（見込含））	7月1日～8月29日	< 1次試験 > 9月20日及び9月27日 < 2次試験 > 10月16日～23日 < 3次試験 > 海：11月21日～12月17日※1 空：11月15日～12月18日※1	[初任給] 月額：224,600円（高卒） 月額：239,600円（大卒）	
一般曹候補生	18歳以上33歳未満の方	7月1日～9月2日	< 1次試験 > 9月13日～21日※1 < 2次試験 > 10月11日～26日※1		
自衛官候補生（任期制）		年間を通じて行っており ます。	別途連絡します。		別途連絡 します。
防衛大学校学生	一般 18歳以上21歳未満の方（自衛官は23歳未満） 高卒者（見込含）又は高専3年次修了者（見込含）	7月1日～10月16日	< 1次試験 > 11月1日 < 2次試験 > 11月29日～12月3日		
防衛医科大学校 医学科学生	18歳以上21歳未満の方 高卒者（見込含）又は高専3年次修了者（見込含）	7月1日～10月8日	< 1次試験 > 10月25日 < 2次試験 > 12月17日～19日	[初任給] 月額：151,300円	
防衛医科大学校 看護学科学生 （自衛官候補看護学生）		7月1日～10月3日	< 1次試験 > 10月18日 < 2次試験 > 12月6日・7日※1		
自衛隊奨学生	大学（短大・大学院含）の理学・工学・文学（語学） 及び法学を先行している方（専攻しようとしている 方）で年齢を満たし、かつ卒業後直ちに自衛隊に勤 務しようとする方※2	6月3日～10月10日	11月8日・9日	[学資金] 月額：80,000円	
予備自衛官補	技能 18歳以上で各種国家免許資格等を有する方※2 一般 18歳以上52歳未満の方	5月24日～9月11日	9月13日～29日※1	[身分] 非常勤特別国家公務員 [教育訓練招集手当] 日額：8,800円	
※1 試験日については、試験期間のうち1日指定されます。 ※2 細部は下記までお問い合わせ下さい。 処遇については、令和7年1月現在のものです。				個別相談QR	
〒033-0037	三沢市松園町三丁目6-16 中野プラザビル2F（ユニバース松園店隣） 自衛隊青森地方協力本部 三沢募集案内所 電話・FAX 0176-53-1346（平日：08:45～17:30） E-mail:aomor1.pco.misawa@rct.gsdf.mod.go.jp		三沢募集案内所 instagram		*個別に相談に応じます。 QRコードから申し込み

2025 のへじ祇園まつり

8月21日(木)・22(金)・23(土)・24日(日)



2024最優秀賞山車 駅前組祭典部

お祭りに

参加してみませんか?

山車の引き子や神楽(お囃子)などに
参加して祭りを盛り上げよう!

参加したいけどどうしたらいいの?
そんなときは、ぜひ観光協会まで

ご相談ください!

- 8月21日(木) ・ しめあげ 午後3時～午後4時(大しめ縄奉納)
・ 宵宮祭 午後6時～ 於 野辺地八幡宮
・ 宵宮 午後6時30分～
於 野辺地八幡宮・神明宮
- 8月22日(金) ・ 初日山車合同運行(夜間運行)
午後4時45分～午後8時30分
午後4時45分～ 駅前広場にて催し
午後6時30分～ 駅前(出発)～鳴沢～下町～本町～
新町～八幡宮前(解散)
- 8月23日(土) ・ 海上渡御 午前10時～ 表彰式・神楽の共演
午前11時～ 出港予定
於 漁協荷捌き場
・ 町内自主運行 午後1時～午後5時
- 8月24日(日) ・ 最終日山車合同運行
午後1時～午後4時
八幡宮前(出発)～常夜燈公園前(山車合流)～浜町～新道～新町～
城内～上袋町～中袋町～下袋町～本町(休憩・解散)

● 詳しい内容や情報は野辺地町観光協会公式ホームページ
(noheji-kankou.com)及びInstagram([noheji_kankou](https://www.instagram.com/noheji_kankou))に
掲載予定ですのでご覧ください。



観光協会公式
ホームページ
QRコード

問合せ先 一般財団法人野辺地町観光協会 0175-64-9555

野辺地町立図書館

QRコード



としよだより

(8月)



☎64-2195

今月の休館日
 ※25日(月)・29日(金)は、館内整理のため休館します。
 4日(月)・11日(月)・12日(火)・18日(月)

ミニギャラリー
杉山牧人氏絵画展
 展示 8月28日(木)まで ※休館日を除く

夏休み読書マラソン
 期間：～8月27日(水)まで
 9時～17時 ※休館日を除く
 対象：町内の幼児、小学生、中学生
 申込み：8月10日(日)まで

●朗読の会「秋桜」
 7日(木) 10時～
 定例会(中央公民館)
 ●英会話クラブ
 6日・27日(水)
 15時～16時(中央公民館)

【図書館イベント】

こども映画会
 上映開始 午前10時～
 場所：視聴覚室

上映日	上映タイトル
8月5日(火)	日本の昔ばなし 「津軽の虫おくり」ほか (約96分)
8月6日(水)	ふしぎの国のアリス (約75分)
8月7日(木)	イソップ物語 「北かぜとおひさま」ほか (約50分)
8月8日(金)	ブルーナのおはなしえほん 「かわいいミッフィー」 (約35分)

図書館おすすめの到着本 (入荷予定本)

書名	著者名
給水塔から見た虹は	窪美澄
橘の家	中西智佐乃
トットあした	黒柳徹子
われらみな、星の子どもたち	増山実

本の展示
 夏休みにおすすめの本展 ～8/27(水)
 戦争と平和を考える本展 8/1(金)～8/28(木)



木の事でお悩みの方、お電話ください

○伸びすぎた庭木や家の周り木
 ○枝払いをしたい木 ○老木や危険な木
 ———— 相談・見積りは無料です ————
(有)赤川林業土木 タラノ木 11の4
 TEL:64-3885 TEL:64-0249

20年以上の実績・解体工事も！！

令和7年6月末の交通人身事故発生状況(野辺地警察署)

区分	令和7年						昨年			前年比		
	6月中(単月)			6月末(累計)			6月末(累計)					
	発	死	傷	発	死	傷	発	死	傷	発	死	傷
町村別	生	者	者	生	者	者	生	者	者	生	者	者
野辺地町	2	0	4	8	0	12	3	0	3	+5	+0	+9
横浜町	0	0	0	2	0	3	7	1	8	-5	-1	-5
六ヶ所村	0	0	0	6	0	9	7	0	7	-1	+0	+2
合計	2	0	4	16	0	24	17	1	18	-1	-1	+6



野辺地高等学校だより



8月号

先輩から後輩への夢相伝講座

7月4日(金)、本校第二体育館において、1学年を対象に、「先輩から後輩への夢相伝講座」を実施しました。この企画は、人生の先輩から仕事に関する話を聴き、生徒の仕事に対する興味関心や意欲を引き出すことを目的に行われました。講師には、奈良氏(県職員)、古村氏(若者定着還流促進課)、角張氏(イオンモール株式会社)、中井氏



(株式会社大泉製作所)、長嶺氏(日本フードパッカー株式会社)、山口氏(県上北地域連携事務所長)他4名の方を招き講話をいただきました。

さまざまな職種で活躍されている皆さんから仕事の楽しさ、やりがいなど具体的な話を聴くことができ、就職に対する興味関心を高めることができました。

令和7年度 インターンシップ

6月10日(火)から12日(木)の3日間、2学年を対象に、野辺地町、東北町、十和田市、横浜町、青森市の計18か所の事業所などでインターンシップを実施しました。この企画は、就業体験をとおして将来の進路について、望ましい就業観を身に付けることを目的に行われました。

生徒たちは仕事に一生懸命取り組み、様々な職種の仕事を体験し、貴重な体験をすることができました。

受け入れてくださった事業所の皆様
ありがとうございました。

のへじ検定

6月9日(月)、本校1学年が「のへじ検定」を受検しました。地域探究の一つとして、野辺地町のことについて学んだり、ふるさと学習という校外学習を行ったりした成果を出せるよう、生徒は一生懸命問題を解いて頑張っていました。



【学校閉庁について】

本校では、「学校閉庁期間」を下記のとおり実施します。

○学校閉庁期間○ 夏季休業期間中
令和7年8月10日(日)～
令和7年8月15日(金)

○学校閉庁期間の対応○
閉庁期間中の緊急連絡先については、生徒指導保健部発行の『夏季休業中の注意事項』をご覧ください。



←HP
ご覧になれます

～創立100周年に向けて～カウントダウンが始まりました!



今年創立100周年を迎える記念として、第二体育館で集合写真を撮りました。



生徒一人一人が書いた日めくりカレンダーを生徒玄関に置いてあります。7/3より毎日めくっています。

令和7年度 青森県立野辺地高等学校は創立100周年です

旧制中学である青森県立野辺地中学校として大正15年に誕生した本校は、様々な変遷を経て今年度創立100周年を迎えます。これからも地域の高校として頑張っていきます。

青森県立野辺地高等学校
創立100周年記念式典(本校第2体育館)
祝賀会(野辺地町中央公民館)
令和7年10月11日(土)



つなぐ100年の歴史無限に広がる新たな未来

町長コラム

『未来につなげる幸せを創る』

NO48. 「野辺地町の夏」

こんにちは。町長の野村です。
光が夏の夜空を彩ります。

今年の愛宕公園のイルミネーション（のへじイルミネーション光物語2025）は、8月8日から点灯します。野辺地高校生徒や役場職員が協力して一か月をかけて創り上げます。

今年は初めての試みとしてプロフェッショナルの方のお力をお借りし、公園内部に迫力あるイルミネーションを飾り付けます。

それぞれの光が融合し、見ごたえのある愛宕の夜景が出現することを楽しみにしててください。

そして今年の「のへじ祇園まつり」は6年振りに初日の夜間運行が復活します。コロナ禍が明け

て待望の開催となります。照明をLEDにしようか、ライトを増やそうかなどワイワイ話していると漏れ聞こえています。

祭典部はいつもの年に増して張り切っています。あとは、多くの方に参加いただき、一緒に祭りを盛り上げていきましょう！

山車と愛宕の光が野辺地町の夏の夜を焦がします。



2019年の夜間運行

長濱さんの地域おこし協力隊コラム

『祇園まつり体験に参加しました！！』

皆さん、おはようございます！こんにちは！こんにちは！

まずはお天気の話です！毎日・毎日暑いですね(ノド)やませを感じないですね。。昔はこんなに暑くなく、たまに8月に入って下旬ともなると夜にちょっと寒くてストーブをつけていた記憶があります。今、こんなに暑いのに半年後には豪雪…なんですよ。。暑いと寒い(豪雪)の間を取って平均して過ごしやすい1年になれば良いなあと思いますが、春夏秋冬の四季を十分に感じられるのも野辺地の魅力でもあるのかな・・・と思います。やっぱり間をとって過ごしやすい1年にならないかなあと思います。

次に、ここ最近の地域おこし隊の活動内容のご報告です！8月に行われるのへじ祇園まつりの歴史・山車・祇園囃子・神楽の勉強と体験を野辺地小学校・若葉小学校の児童の皆さんと一緒にいたしました！

『こんなに楽しいんだ』という体験を小学生の皆さんとできたのはとても貴重でした。小学生の皆さんは覚えるのが早い！そして上手！

今回の体験を生かしてこれから祭りを絶やさなような活動を追求中です！町民の皆さんにもご協力いただくかもしれません。よろしくお願いたしますm(_)_m

まずは先日祭りの体験を一緒にした児童の皆さん。一緒に祭りさ出るべしー！！

最後に先日、漁協の朝市に行ってきました！いつも行列ができる『ホタテ』

をゲット！

久しぶりの野辺地のホタテを捌き食べました！やっぱり野辺地のホタテはうめ～じゃ～

せば、また！



(貝柱も好きですが『貝ひも』のコリコリ感も大好き！)

広報のへじに広告を掲載してみませんか？

町では、広報のへじに掲載する有料広告を募集しています。

◆規格・料金(ひと月分)

◇一号広告(縦約5cm×横約18.5cm) 16,000円

◇二号広告(縦約5cm×横約9cm) 8,000円

◆発行部数・配布先

「広報のへじ」は、町ホームページに掲載するほか、5,800部発行し、町内を中心に各家庭や公共施設、事業所などに配布します。

◆発行回数

月1回(年12回)

◆申込方法

掲載希望月の前月の1日までに、申込書と掲載を希望する規格で作成した原稿のデータをご提出ください。

※申込書は町ホームページからダウンロード可能です。

◆その他

町では、掲載する広告に一定の基準を設けています。広告掲載をお考えの方は、必ず事前に「野辺地町有料広告掲載基準」をご確認ください。

詳しくは、問合せ先にご連絡ください。

◆問合せ先

総務課(内線207)



【写真①祇園囃子 撮影日：2024（令和6）年】
祇園囃子は、祇園・渡り・夜神楽・剣・楽の5曲がある。演奏に三味線が入ることが当町の特徴的。



【写真②神楽 撮影日：2024（令和6年）】
神楽は、杓子舞・神楽・狐舞の3曲がある。神前や神社の近くでは、神楽という曲を奏する。



【写真③昔の神楽 撮影日：1962（昭和37）年】
今から63年前の神楽の様子。太鼓を置く台車がないため、竹で組まれた台に太鼓を乗せています。太鼓を持つ係は、主に子どもが担っていました。

【解説】
のへじ祇園まつりでは、祇園囃子と神楽という2種類のお囃子が奏されます。これらの囃子がいつ頃から行われているか不明ですが、確認できる資料から、少なくとも1871（明治4）年には、囃子と呼ばれるものが野辺地八幡宮の例祭で奏されていたことがわかっています。ただしこの囃子が、現在行われているものと同じものかは不明です。

さて祇園囃子は、山車の1階部分で小太鼓や笛、三味線で奏されます。曲は全5曲で、それぞれに行進曲や神前へ奉納する曲等の意味があります。小太鼓は主に小学生の女児が担い、決まった衣装や化粧を施します。神楽は、各祭典部の山車行列で町印や金棒引き等に続き行われている囃子で、大小の桶太鼓と笛、手平鉦を使用します。曲は全3曲で、神楽にもそれぞれの曲に意味があります。各祭典部の中で拍子に独自性があり、聴きなれた町民は神楽を聴けばどこの祭典部かわかるそうです。神楽は、男女年齢関係なく誰でも参加できるものです。これらの囃子は、音の構造が

類似している囃子は各地にあるものの同一のものではなく、当町でしか奏されていない囃子です。また各祭典部の囃子の独自性や、良い拍子を取り入れ、より好みの囃子へ変化させようとする寛容性も、当町のお囃子の特徴です。
祭り本番に向け、各町内ではお囃子の練習が始まります。ご興味のある方は、ぜひお近くの祭典部の練習場所へ足を運んでみてはいかがでしょうか。
（文責・資料館 山崎）

【野辺地の祭り囃子】：のへじ祇園まつりの際に奏される「祇園囃子」と「神楽」の2種類の囃子のこと。囃子が演奏され始めた時代は不明だが、少なくとも1871（明治4）年には、野辺地八幡宮の祭礼行事で囃子が奏されている。祇園囃子は小太鼓、笛、三味線で構成され、小太鼓は主に女児が行う。神楽は大小の桶太鼓、笛、手平鉦で構成され、年齢性別関係なく参加できる。囃子は、町内各祭典部が奏しており、祭典部毎で拍子に独自性があることが特徴。

歴史コラムかわら版

—祭り担い手育成事業—

若葉小学校5年生製作壁新聞を展示

町教育委員会が2小学校で、祭りについて実演を交えながら学ぶ講座を開催しました。本講座は、町内祭典部の協力を得て、子どもたちが祭りに参加するきっかけとなることを目的に実施しました。

このうち若葉小学校5年生児童31名が、本講座で学んだことを新聞にまとめました。新聞は、町中央公民館に展示します。ぜひ見学にお越しください！

【展示期間】令和7年7月29日（火）～8月31日（日）

【展示場所】中央公民館 ロビー

【見学料】無料



【写真 祇園まつりを学んだ若葉小学校5年生の皆さん】



町の ほけん だより

問合せ先

健康づくり課

TEL: 64-1770

FAX: 64-8518

* 総合健康相談 *

保健師・管理栄養士による相談です。健康についてのお悩みをお聞きします。(要予約)

◆日程 木曜日(祝日除く) ◆時間 8時半～17時
☎ 080-1142-8080 (保健師直通)

* 傾聴サロン *

こころが軽くなるおしゃべりサロンです。傾聴研修会を修了した傾聴ボランティアがお話を伺います。秘密は厳守します。

◆日程 8月6日(水)、26日(火)、 ※申込み不要。
9月8日(月)、24日(水) 時間内に
◆場所 健康増進センター いつでも
◆時間 13時～15時 どうぞ。

ヒトパピローマウイルス感染症(子宮けいがん) 予防接種について

ヒトパピローマウイルス感染症(子宮頸がん) 予防接種について、下記のとおり実施しています。転入され対象となる方で、接種を希望する方はお問合せください。

○定期予防接種○

対象者: 平成21年4月2日～平成25年4月1日生まれの女性(標準接種中学1年生)
期間: 12歳となる日の属する年度の初日から16歳となる日の属する年度の末日まで
※16歳となる年代の定期接種は、令和7年度末(令和8年3月31日)までの接種期間となります。

○キャッチアップ接種○

対象者: 平成9年4月2日～平成21年4月1日生まれまでの女性で、令和4年4月1日～令和7年3月31日までの期間中に少なくとも1回以上接種を受けている方。
期間: 令和7年度末(令和8年3月31日)まで
※接種は合計3回で、完了するまでに約6か月間かかるため接種を希望する方は、お早目の接種をご検討ください。

減る脂～運動クラブ 特別講座～運動編～ 参加者大募集!

メタボリック症候群の予防・改善を目的として実施している減る脂～運動クラブの特別講座(運動編)として、サンビレッジのへじ内のトレーニングジムにて、健康運動指導士による運動指導が受けられます。「運動したいけどやり方がわからない」という方におすすめです。

- ◆対象 74歳以下の野辺地町民
- ◆講師 NPO法人青森県健康・体力づくり協会 近藤文俊氏
- ◆日程・場所 令和7年9月8日(月) サンビレッジのへじ トレーニングジム
9時半 集合、血圧・体重測定、体調確認
10時～ 運動指導開始
11時半 血圧測定、体調確認
- ◆持ち物 飲み物、タオル、内履き(運動ができるもの)等
- ◆定員 10名
- ◆募集締め切り 令和7年9月1日(月) ◆申込先 健康づくり課
※定員に達した場合、締め切り前に募集を終了することがあります。
- ◆その他注意事項 血圧高値の場合は、安全のため参加を中止する場合があります。



ふわふわ だより

問い合わせ先

健康づくり課

TEL: 64-1770 (直通)

FAX: 64-8518

相談専用: 080-1142-8080



各種相談先

相談名(連絡先)	実施日	対象/内容
すくすく相談 (080-1142-8080)	月～金曜日 (祝日を除く) 8時半～17時	妊婦、産婦、育児中の方、 就学前のお子さんなど。 こそだて応援コンシェル ジュ(助産師・保健師) が対応。
ことばの相談 (080-1142-8080)		
思春期はればれ相談 (080-1142-8080)	木曜日 (祝日を除く) 8時半～17時	思春期の方、その保護者 など。 保健師による電話相談。
こども救急電話相談 ※青森県主体 (#8000または 017-722-1152)	平日: 午後7時～ 翌朝午前8時 土曜: 午後1時～ 翌朝午前8時 日祝: 午後8時～ 翌朝午前8時	小児の急病等、家庭内での 対応や医療機関への受 診目安などの相談対応。 看護師が相談に応じます。

昨今、こどもが車内に置き去りにされ熱中症で亡くなるという事件も発生しています。これらの事件は、教育保育施設等の送迎バスに限らず、自家用車内でも発生しています。短時間であっても絶対に車内をこどもだけにせず、降ろし忘れにも注意しましょう。また、こどもが車内に残されていた場面に遭遇したら、すぐに警察と消防に通報しましょう。

すくすくアドバイス

～熱中症を防ごう～

こどもは汗をかく機能が未熟で、大人と比べると暑さを感じてから汗をかくまでに時間がかかり、体温を下げるのにも時間がかかってしまうため、体に熱がこもりやすいです。さらに外気温の影響などを受けやすく、幼少期の子どもは大人よりも身長が低いため、地面からの照り返しの影響を強く受けます。

こども自身が体調の変化に気付かないことや、伝えられないこともあるため、周囲の大人が顔色や汗の量などに気を配る必要があります。次のような症状に気をつけましょう。

- ◇めまいや顔のほてり
- ◇筋肉痛や筋肉のけいれん
- ◇体のだるさや吐き気
- ◇汗のかきかたがおかしい
- ◇体温が高い、皮膚の異常
- ◇呼びかけに反応しない
- ◇まっすぐ歩けない
- ◇水分補給ができない



〈予防のポイント〉

- ・十分な睡眠と食事を摂り、暑さに負けない体作りをしましょう。
- ・こどもは大人よりも高温の環境にさらされていると考え、体調の変化に注意しましょう。
- ・通気性の良い服を選ぶなど外出時の服装に注意し、帽子も忘れずに被らせましょう。
- ・無理をせず、適度に休憩し、のどの渇きを感じなくても、こまめに水分補給しましょう。



- ☑気温と湿度をこまめにチェック。暑さ指数や熱中症警戒アラートも参考にしましょう。



8月の保健カレンダー



日	事業名(対象者)	開始時間	場所	備考
7	4か月児健診 (R7年3月4日～4月7月生まれ)	8時45分	野辺地病院 小児科	対象者には個別通知します。
27	7か月児健診(R7年1月・2月生まれ)	14時20分	健康増進 センター	個別通知はしていません。 広報で確認し母子健康手帳とバスタオルをお持ちください。
	10か月児健診(R6年10月生まれ)	13時20分		
	みんなのこども相談(出生～就学前まで)	14時		前日までに申込が必要です。

※予防接種の接種忘れや接種スケジュール等のご相談は、健康づくり課までお問合せください。

※母子健康手帳は毎週火・木曜日に健康づくり課にて発行します。事前にご予約のうえお越しください。

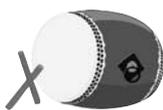
町の掲示板



復活！（第3回）西光寺で盆踊り ～参加自由～

- ◆日時 8月14日(木) 17時～
- ◆場所 西光寺境内
(雨天時：西光寺会館)
- ◆主催 野辺地町盆踊りを考える会
- ◆協力 西光寺・野辺地町ササ踊り保存会
- ◆問合先 清水目猛
☎090-7564-2133
(9時～12時対応)

踊りの講習、指導を行います。
お気軽にご参加ください。



野辺地町委託事業

オレンジメモリーカフェ はまなす ☺

認知症カフェは認知症の方やその家族はもちろん、地域住民、介護・医療の専門職等、誰もが気軽に参加できます。

- ◆日時 8月8日(金) 13時半～15時
- ◆内容 ・ミニ講話
「町で活躍するボランティア、サークル活動の紹介」
・レクリエーション・相談コーナー
- ◆場所 健康増進センター
- ◆参加費 無料
- ◆対象 野辺地町に住所を有している方
- ◆注意事項
①電話で事前予約をお願いします。
②当日はマスクの着用のご協力をお願いします。
- ◆問合先 社会福祉法人 福祉の里
介護老人保健施設 のへじ
☎65-2333

「令和7年大船渡市赤崎町林野火災義援金 フラダンスチャリティーの報告とお礼」

6月15日に中央公民館で行われた「令和7年大船渡市赤崎町林野火災義援金フラダンスチャリティー」で、皆さまから義援金として74,000円のご寄付をいただきました。この義援金は全額日本赤十字社に寄附しました。ご賛同・ご協力誠に有難うございました。
主催：みんなの教室 のへじハワイアンフラ

老人憩いの湯



有戸地区はまなす
ふれあいセンター

- ◆開設日：8月4日、14日、
18日、21日、
25日、28日

◆時間：10時半～14時45分



戸籍の窓

「戸籍の窓」には、当町に届けられた出生と死亡について、掲載されていますが、個人のプライバシーに関する事柄は、届け出の際にお申し出ください。
(6月受付分) 町民課

おたんじょう おめでとう

柳久保奈月ちゃん(秀幸)下袋町

おくやみ申し上げ
ごめいぶくを
祈ります。

木村 鉄男さん(83)駅前1

滝澤 眞司さん(56)中袋町

山縣 いつさん(92)新道

熊澤 なつさん(94)中袋町

原子 粕美さん(81)下町二区

熊谷 セキさん(96)馬門1

清水目ミチ子さん(97)鳴沢



圏域内のイベントやモデルコースなどの情報を公開しています。

定住自立圏観光ガイド
QRコード

◆問合せ先
上十三・十和田湖広域定住自立圏
観光推進協議会事務局（十和田市商工観光課内）
☎0176-51-6771

★十和田市

◆十和田市夏まつり 第68回花火大会
・日時 8月14日（木）打ち上げ19時10分
・場所 十和田市中央公園緑地・陸上競技場
※悪天候の場合は15日（金）または18日（月）に延期
・問合せ先 十和田商工会議所
☎0176-24-1111

★六ヶ所村

◆ろっかしよ2025たのしむべ！フェスティバル
・日時 8月23日（土）・24日（日）
・場所 尾駁レイクサイドパーク
・内容 23日（土）には19時から花火の打ち上げがあります。また会場では、世界唯一のVRバンジー体験もあります。
その他、ステージイベントやキッチンカーなども多数ありますので、ぜひご来場ください。
・問合せ先 一般社団法人六ヶ所村観光協会
☎0175-71-3115

★六戸町

◆ろくのヘティラノサウルスレースin六戸町町営野球場
・日時 9月20日（土）10時から17時
・場所 六戸町町営野球場
・内容 ティラノサウルスの着ぐるみを着て全速力でかけっこする恐竜レースです。
当日は、恐竜レースの他、キッチンカーやハンドメイドマルシェも開催します。六戸町では初開催となりますが、子どもも大人も、みんなこぞって参加ください！
駐車場は、役場、プール、体育館をご利用ください。
・問合せ先 株式会社FCS
☎：fcs.bousai@gmail.com

★横浜町

◆2025横浜町ふるさとのまつり～夏まつり～
・日時 8月14日（木）
・場所 魚のつかみどり・いも煮会：三保野公園
ちびっ子ふれあい広場：横浜町役場車庫
花火大会：横浜漁港
・内容 横浜町内夏の一大イベントである、横浜町ふるさとのまつりが開催されます！
また、夜には大迫力の花火大会が行われます。
※魚のつかみどりは、事情により中止となる可能性があります。
・問合せ先 横浜町役場 産業振興課
☎0175-78-2111



町のカレンダー

町税等の未納は延滞金が加算される場合がありますので、納期限内に納付しましょう。

日	曜	行事名
1	金	
2	土	児：縁日ごっこ
3	日	
4	月	健：4か月児
5	火	相：人権 図：こども映画会 ～8日まで
6	水	傾聴サロン
7	木	図：朗読の会
8	金	相：弁護士 のへじルミネーション光物語2025点灯式
9	土	
10	日	
11	月	
12	火	学校閉庁～15日
13	水	
14	木	
15	金	
16	土	
17	日	

日	曜	行事名
18	月	
19	火	児：避難訓練
20	水	コミュニティー・スクール研修会 相：年金 第2回全国一斉情報伝達試験（Jアラート）
21	木	のへじ祇園まつり（しめあげ、宵宮祭、宵宮）
22	金	のへじ祇園まつり（初日山車合同運行）
23	土	のへじ祇園まつり（海上渡御・町内自主運行）
24	日	のへじ祇園まつり（最終日山車合同運行）
25	月	
26	火	傾聴サロン
27	水	児：支援拠点事業 健：7か月児・10か月児 相：みんなのこども
28	木	
29	金	図：館内整理（休館）
30	土	
31	日	
1	月	メ：町県民税（2期） 国保・後期・介護（2期）

※ 図：図書館 メ：納期限
健：健診児 児：児童館 相：相談



まちのアルバム

野辺地中学校生徒職場体験



7月2日から4日の3日間、野辺地中学校の3年生が町内の事業所で職場体験学習に取り組みました。

役場には4名の生徒が体験に訪れ、有戸地区の海岸漂着物を調査する業務を手伝ったり、高齢者の健康をサポートする介護予防教室のお手伝いをするなど、多岐にわたる業務を体験しました。



ぼくたち わたしたちの 歯 ピカピカ だよ♪



かめだ さえ
亀田 紗永さん



たきさわ きこ
瀧澤 葵心さん

3歳児健診で虫歯ゼロのお子さんを掲載しています



元 地域おこし協力隊コラム

『柴崎牧場で大学生と交流やでえ』

皆さんまいどです。
元地域おこし協力隊の横井さくらです。

先日、青森大学・社会学部の石井先生のゼミに呼んでもろて、ちょこっと発表させてもらいましてん。柴崎牧場で学生さんたちと一緒にBBQしながら交流できたよって、めっちゃええ時間を過ごさせてもらたでえ。

学生さんたちからは、いま学部で学んでることや就職内定決まった話も聞かせてもらてな、それぞれみんな地域活性についてよう考えてはって、真面目で素直な方ばかりやさかい、じい〜んときたでえ。

しかも町内でホタテ漁の手伝いしてるいう若者もおってびっくりやでえ！えらい重労働やのに、今どきの若い子が真剣に関わってるて聞いてすごいなあ思て尊敬してましてん。

青森県にはこんなにええ若者がようさん（たくさん）いてはるんやなあて改めて希望感じますでえ。

「また一緒に何かやりましょう！」て声かけてくれる子もおって、嬉しくて、ようけ（いっぱい）元気もろたわあ。若いパワーすごいなあ。こういうつながり大事にして、若い力と一緒に野辺地のこれからにも活かしていけたら最高やなあ思います♪



ドローンで集合写真！ええ景色やなあ。